

稲刈りを体験

須恵第二小学校の5年生107人が、10月27日（月）に稲刈り実習を行いました。

同小学校の近くにある今泉剛さんの田んぼを借りて、6月下旬に植えていたもち米の稲が順調に実り、無事この日を迎えることができました。

子どもたちは、田んぼに並べ慣れない鎌を使い、地域ボランティアの指導の下、稲刈りを体験しました。

このもち米は、11月2日（日）に開催された、同校校区コミュニティ「ぺったんフェア」で餅つきに使用されました。



稲刈りを体験する子どもたち

おそとで楽しく遊びました！

10月30日（木）、「おそとであそぼう♪」（須恵町共生のまちづくり推進協議会主催）が運動公園若杉の森で開催され、134人の親子とたくさんのボランティアが参加しました。

この日はさわやかな秋晴れが広がり、絶好の「あそび日和」となりました。芝生広場には、ボランティアの手作りで落葉やドングリなど自然の物を利用して工作をするコーナーや、草スキーなどが設けられました。

子どもたちは、保護者ととも楽しそうに巡り、気に入ったコーナーでは何度も繰り返し遊んでいました。



草スキー、楽しいな

ジュニア陸上教室開催

11月3日（月・祝）、ジュニア陸上教室（須恵町体育協会主催）が運動公園若杉の森多目的グラウンドで行われました。この教室に保育所・幼稚園園児から小学生までの子どもたち106人と、子どもたちの指導や補助するために中学生陸上部が参加しました。

教室では、短距離走や長距離走、ヴォータックスフットボール投げが行われました。中学生たちは、参加した小学生と積極的にコミュニケーションを取り、指導したり一緒に走ったりしていました。子どもたちは芝生のグラウンドで気持ち良く走ることを楽しんでいました。

そして、長距離走では、最後まで完走し充実した表情をしていました。



楽しそうに全力疾走

少年力士、小学生の部団体戦 優勝

10月19日（日）、第34回糟屋郡少年相撲大会が久山町で開催され、須恵町からは6月に行われた須恵町少年相撲大会で成績が優秀だった子どもたちを中心に選抜し出場しました。

少年力士たちは、力強い取り組みを繰り広げ、小学生団体の部で接戦を制して優勝を飾るなど、優秀な成績を取めました。結果は次のとおりです。（須恵町3位まで掲載。敬称略）

- 小学生団体の部 須恵チーム（優勝）
- 小学生個人戦2学年の部 末松孝成（優勝）
- 小学生個人戦3学年の部 徳丸蓮（準優勝）
- 小学生個人戦4学年の部 岐部亮介（第3位）
- 小学生個人戦6学年の部 合屋太智（優勝）



力を合わせて勝ち取りました

ぺったんフェア開催

11月2日（日）、ぺったんフェア（いきいきコミュニティ主催）が須恵第二小学校で行われ、多くの地域の人たちが訪れ、楽しいまつりとなりました。雨模様のため、体育館をメイン会場としステージでは大勢の観客を前に、ダンスや吹奏楽、詩吟など多くの発表が行われ、会場は歓声に包まれていました。

今年もステージ発表の最後に登場したのは、乙植木の人たちで活動している「ひょっとこ本合隊」。ひょっとこ踊りを見た子どもたちは大喜びでした。



練習の成果を披露

森勝己さん自治功労表彰

多年にわたって須恵町の充実発展のために献身的な尽力をし、その功績が顕著であるとして、森勝己さん（恵西区）が、自治功労表彰を受けられました。

森さんは、町議会議員として昭和62年の初当選から平成23年4月の任期満了まで、27年間の長きにわたり務められ、また平成19年5月から平成23年4月まで町議会副議長として歴任されました。

